

授乳中のお母さんが薬を飲んだら母乳を止めないといけないの？

この様な質問をお母さん方から良く頂きます。

まずその質問に対する回答をお示しします。それは「No」です。つまり、母乳を止める必要はほとんどないのです。以下にその内容をお話します。

1. お母さんが飲んでいて風邪薬や抗生剤などは赤ちゃんが飲むものと同じです

同じ薬を赤ちゃんはシロップ、または粉薬、お母さんは錠剤で飲んでに過ぎません。

母乳から出る程度の量で赤ちゃんに悪影響（そんなのありませんが）が出るとすると、

赤ちゃんはその薬を普通に飲むと大変なことになりますし、お母さんもそんな悪い薬は飲めないことになります。でもそんなことは決しておきません。

2. 母乳から出る薬の量は極めて少量です。

母乳中にも微量ですが薬は出ています。では、どの程度の量の薬が母乳から出るのでしょうか？

お母さんが薬を飲んでそれが母乳から出る量は、赤ちゃんが必要な時に飲む量の百分の一程度です。全く無視できる量です。そんな量で悪い影響が出るはずはありません。

3. でも、中には母乳をやれない薬もあります。

それは極めて稀です。癌の薬（お母さんが癌になったら大変です）、麻薬（これはだめですね）、その他ごく少数です。

私は東北大学病院の周産母子センターに18年、こども病院に5年勤めました。そこでは様々な合併症を持ったお母さんがやっと赤ちゃんを出産し、そのお母さん方が飲んでいて複雑な薬が母乳に影響するかをずっと調べてきました。結論は90%以上が問題なしです。まして、市中の病院や医院で出している抗生剤や風邪薬、その他鎮痛剤などは問題外なのです。

4. それでは何故授乳を止めるように言われたり、授乳中は薬を出さないと言われるのでしょうか？

それは、そのドクターが母乳とくすりについて何も知らないからなのです。その為に貴重な母乳を止めたり、出なくなってしまうお母さんがいっぱいいます。とても残念です。

もし、そんなことを言われたら、止まってしまう前に電話で結構ですのでご相談下さい。

このクリニックにはたくさん資料があるのですぐにお答えできます。気軽にご相談下さい。心配でしたらお母さんのお薬も当院から処方できます。

